

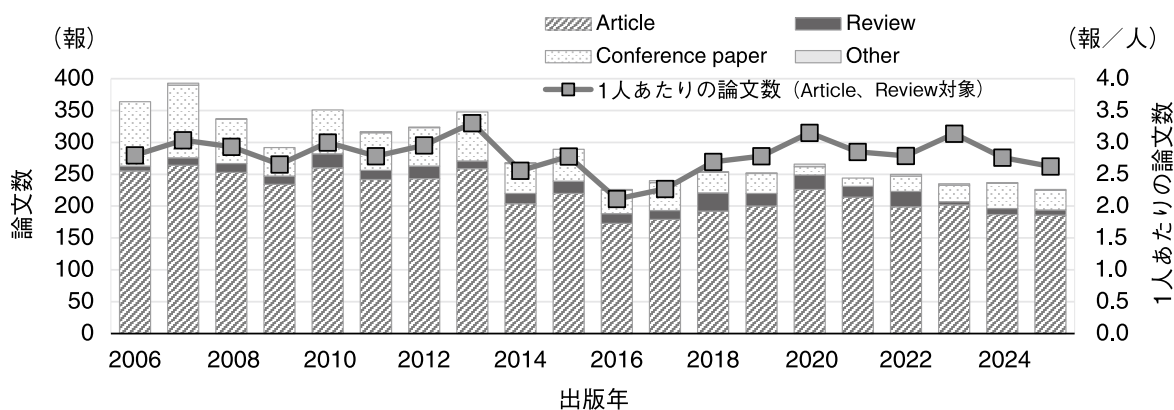
4-1 論文発表状況

分子研では毎年多くの学術論文を発表している。近年は民間の論文データベースが充実してきているため、これを用いたIRを研究力強化戦略室で行っている。ここでは出版論文数^{*1}の年次推移と在籍者1人あたりの原著・総説論文数の推移を示し、所属研究者の活動状況が維持されていることが確認できる。

出版年	Article	Review	Conference paper	Other	在籍者数 ^{*2}
2006	255	8	101	0	94
2007	264	12	114	3	91
2008	252	14	69	1	91
2009	234	13	45	0	93
2010	260	22	69	0	94
2011	242	14	59	2	92
2012	243	20	60	1	89
2013	259	12	77	0	82
2014	204	16	47	1	86
2015	220	19	50	0	86
2016	173	15	37	1	89
2017	179	14	44	3	85
2018	192	29	32	1	82
2019	200	20	31	1	79
2020	226	23	13	4	79
2021	214	17	13	0	81
2022	199	24	24	3	80
2023	202	5	26	2	66
2024	187	9	40	1	71
2025	186	8	31	1	74

* 1 Scopus 調べ（2026 年 3 月 31 日現在）。

* 2 教授，准教授・助教授，主任研究員，特任講師，助教・助手の総計。教授，准教授は，卓越・特任・クロスアポイントメント・客員教員を含む。



論文数と在籍者数の推移